

本会議における 議案質疑

【質疑をした会派名】

今定例会では延べ21名の議員が質疑を行いました。

【インターネット録画放送】

川越市議会ホームページで
ご覧になれます。

【今定例会の会議録】

議会ホームページ、
または図書館等で
2月下旬頃から閲覧できます。

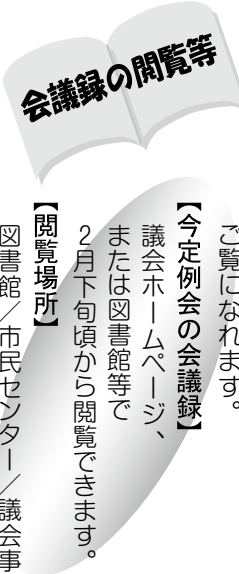
【閲覧場所】

図書館／市民センター／議会事
務局／情報公開窓口（東庁舎）

議案第98号

公共事業資金貸付基金条例の廃止条例

【やまぶき会「自由民主党」「日本共産党」



問基金条例を廃止して、

公共施設マネジメント基金に積み立てる理由は。

答公共事業は財源として

借入金を活用するが、民間金融機関等から低利で多様な資金調達が可能であり、公共事業資金貸付基金からの資金調達の必要性は低下している。一方、今後の本市の社会資本整備では、公共施設の計画的な保全と更新が重要であり、市が保有して

いる資金をさらに効果的に活用するため公共施設マネジメント基金に積み立てるものである。

問十分に活用されていない基金は他にあるか。

答長年活用されていない主な基金は、緑の基金で、基金設置以降、活用実績はない。この他、市有林維持基金は木材価格の低迷等で、基金運用による収益を生み出せていない。

問条例廃止となっても財源確保に影響はないか。

答公共事業は低利で多様な資金調達が可能である。貸付対象事業に対して繰

出金や補助金の支出による財政支援の仕組みを設けていることから、影響はないと考える。

問今後、重要な水道管や公共下水道管の更新をどのように進めるのか。

答内部留保資金の活用や財政融資資金の借入れ等により、計画的に更新を進めていく予定である。

問この基金を公共施設マネジメント基金に積み立てることで市が進める公共事業への影響は。

答公共事業資金貸付基金は、市が直接実施する公共事業には活用できないが、公共施設マネジメン

ト基金への積み立てにより、公共施設の保全・更新に市が必要に応じ直接活用できるようにする。

問公共施設マネジメント基金の積立額はいくらか。

答公共事業資金貸付基金

の廃止に伴う繰入金を含め、平成30年度末の積立額は、4億4785万758円を見込んでいます。

問公共施設等総合管理計画の進捗状況は。

答個々具体の施設の取り組み内容を定める個別施設計画の策定を進めている。対象施設が多岐にわたることから、小中学校、市民センター、保育園の

3つの施設類型を先行して検討した。平成30年度は、各施設所管課と共に検討プロジェクトチームを組織し検討を進めるなど、全庁的な対応として策定に取り組んでいる。

問公共施設等総合管理計画のスケジュールは。

答今後は、施設ごとの具体的な取り組みを定めた個別施設計画を、平成32年度までに策定する。

問

問

問

議案第101号

幼稚園型、保育所型及び地方裁量型認定こども園の認定要件を定める条例

【公明党「市民フォーラム」「日本共産党」

問今回の権限移譲により

認定こども園への移行が促進された場合、利用者にとってのメリットは。

答施設数が増えれば選択肢が広がり、送迎の負担も軽減される。保護者は就労の有無に関わらず利用できる。園児は異年齢の子どもと交流を持てる。

問待機児童の解消は期待できるのか。

答今回の権限移譲により、認定こども園への移行の相談に対し、きめ細やかな対応が可能になると考えており、移行が促進され保育の受け皿が拡充されれば、待機児童の減少につながるものと考えている。

問

問

問

のではないかと考える。

問認定こども園に対する市の考えを伺う。

答認定こども園は幼稚園と保育園の良さを併せ持つ施設であることから、利用者にとっての選択が増えることが期待できる。また、幼稚園から認定こども園に移行する場合は、施設の大規模な改修を行うことなく保育機能の定員増加を行える場合

もあり、厳しい財政状況の下、待機児童対策の環境としても有効であると考えているため、幼稚園から認定こども園への移行を推進していきたい。

問

問

問

問

